

## 医療通訳養成講座 2025年度シラバス

科目名	医療通訳 I (中国語)
開講期 時間	春期間(4月～7月) 土曜日3限(15:45～17:15)
担当教員	三木 紅虹
授業形態	ZOOMによるリアルタイム配信

授業の目標
①医療通訳の役割を理解し、医療通訳者としての倫理と心構えを持てるようにします。 ②医療通訳の特徴を把握し、医療現場で使える逐次通訳の技術を身に着けます。

授業の概要
授業の内容は教科書を中心に講義したあと、グループ討論と通訳の基本練習方法(シャドーイング、クイックレスポンス、リプロダクション、ノートテキングなど)を使って、単語とフレーズを日中両方の言語で練習します。

授業計画		
1	授業計画	講師と受講生の自己紹介、授業計画の説明、医療通訳の役割、医療通訳になるための条件
	事前学習	医療通訳に対するイメージとこの講座に期待することを考えておく
	事後学習	「医療通訳学習テキスト」第13章
2	授業計画	医療通訳の特徴と倫理(いろいろな倫理規定)
	事前学習	医療通訳者になぜ倫理が必要かを考える
	事後学習	「医療通訳学習テキスト」P402 医療通訳共通基準を読んで把握する
3	授業計画	医療通訳倫理(通訳の正確性について)
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第1章に書かれた「正確性」について考える
	事後学習	コミュニティ通訳に含まれている医療通訳の特性を考える
4	授業計画	中国の医療事情
	事前学習	自分なりに中国の医療制度や受診文化について調べる
	事後学習	受診文化の相違によって通訳時に注意すべき点を考える
5	授業計画	医療通訳の実践における対人援助の基礎
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第2章を読む
	事後学習	★医療通訳倫理と対人援助の心構えについてレポート(1週間後提出)
6	授業計画	人体器官および機能に関する単語とフレーズ
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第3章を読む
	事後学習	自分の単語帳を作る

7	授業計画	基本的な病気分類
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第4章を粗読
	事後学習	第4章に書かれた疾患の分類を考えてみる
8	授業計画	疾病を診断するための検査
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第7章を粗読
	事後学習	★器官系1つを選んでその主な臓器と働きについてレポートする
9	授業計画	基本的な病気(感染症と悪性新生物)
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第5章を粗読
	事後学習	症状表現の単語帳を作る
10	授業計画	基本的な病気(先天性疾患と外傷)
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第5章を精読
	事後学習	病気に関する単語帳を作る
11	授業計画	基本的な病気(免疫性疾患と生活習慣病)
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第6章を粗読
	事後学習	治療に関する単語帳を作る
12	授業計画	病気の治療、療養、治癒、予後
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第6章精読と第9章を粗読
	事後学習	検査に関する単語帳を作る
13	授業計画	薬に関する単語とフレーズ
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第8章を粗読
	事後学習	薬に関する単語帳を作る
14	授業計画	日本の医療制度の特徴
	事前学習	「医療通訳学習テキスト」第10章と第11章を粗読
	事後学習	日本の医療制度と外国人についてレポート(テスト後に提出)
15	授業計画	春学期まとめ、中間テスト(筆記)
	事前学習	講義全体の復習
	事後学習	振り返りレポート(1週間後に提出)

### 成績評価の方法・基準

授業に取り組む姿勢や課題に対する完成度の評価7割、中間テストの成績3割で総合的に評価します。

### 履修上の注意

授業計画にある内容の順番が入れ替わることがあります。

### 教科書

「医療通訳学習テキスト」 沢田貴志・西村明夫 創英社/三省堂書店

### 参考書

「人体のしくみと病気がわかる事典」 奈良信雄・菅本一臣 西東社  
「コミュニティ通訳」 水野真木子・内藤稔 みすず書房

科目名	医療通訳Ⅱ（中国語）
開講期 時間	秋期間（9月～12月） 土曜日3限（15:45～17:15）
担当教員	三木 紅虹
授業形態	ZOOMによるリアルタイム配信

授業の目標
主な診療科の具体的な症例を基に、1限で習った医学の知識を活用できるよう、医療通訳の実践力を身に着けます。

授業の概要
毎回決まったテーマに関する通訳場面を想定したシナリオを使って医療現場の会話通訳を練習します。事前準備の方法と専門用語の定着を図ります。

授業計画		
1	授業計画	会話通訳のポイントと基本技の復習
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」第1章を読む
	事後学習	振り返り、資料の整理、次回講義の前に質問を考えておく。
2	授業計画	内科（初診、問診票、血液検査）、医療通訳の心得を確認、サイドトランスレーション
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.29～37を読む。血液内科の講義を復習。
	事後学習	血液検査について考察。次回講義の前に質問を考えておく。
3	授業計画	整形外科（椎間板ヘルニア、骨折）
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.216～131を読む
	事後学習	振り返り、質問を考え、次回質問する
4	授業計画	小児科（感染症、予防接種）
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.169～193を読む
	事後学習	「医療通訳学習テキスト」第9章を読む
5	授業計画	妊娠出産にまつわる病気（子宮外妊娠、妊娠高血圧症候群）
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.194～213を読む。生殖機能学を復習。
	事後学習	他の女性に特有の疾患について調べ、次回に発表する。
6	授業計画	呼吸器系疾患（COPD、結核）
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.92～107を読む。総合呼吸器病学を復習。
	事後学習	他の呼吸器系疾患について調べる

7	授業計画	循環器系疾患(心筋梗塞、不整脈)
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.106～114を読む
	事後学習	循環器系の他の病気について、1つ選んで調べ、事前準備の資料を作る。
8	授業計画	消化器系疾患(胃がん、B型肝炎)について、通訳の事前準備
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.115～144を参考に、自分で調べて資料を作成し、授業中に発表する。
	事後学習	他の消化器系疾患について調べる
9	授業計画	泌尿器科疾患(膀胱炎、糸球体腎炎)
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.152～166を読む
	事後学習	教科書を参考にほかの泌尿器系の病気について1つ選んで、その病気について通訳する場合に必要な事前準備資料を作ってみる。次回まで提出。
10	授業計画	内分泌疾患(糖尿病、バセドウ病)
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.232～242を読む
	事後学習	内分泌系統の関係性について整理する
11	授業計画	薬局での薬説明、胃カメラ検査
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.408～428を参考に単語表を作る
	事後学習	振り返り、質問を考え、次回質問する
12	授業計画	目の病気(白内障、網膜症)
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.312～322を読む
	事後学習	感覚器官について調べる。
13	授業計画	自己免疫性疾患(エリテマトーデス、炎症性大腸炎)
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.37～24を読む
	事後学習	自分で調べて資料を作成し、授業中に発表する。
14	授業計画	血液の病気(白血病、小児がん、血友病)
	事前学習	「医療通訳学習ハンドブック」P.37～42、243～247を読む。血液内科学を復習。
	事後学習	質問を考えておく
15	授業計画	秋学期まとめ、期末テスト(筆記)
	事前学習	総合的な復習
	事後学習	総まとめ。医療通訳実践能力検定を目指しましょう。

## 成績評価の方法・基準

授業中に行う通訳に対する評価(患者に寄り添う姿勢、通訳の正確さ、言語の運用力、コミュニケーションのスムーズさ)8割、テストの成績2割で総合的に評価します。

## 履修上の注意

授業計画にあるの順番が入れ替わることがあります。

## 教科書

「医療通訳学習ハンドブック」 G.アビー・ニコラス・フリー/一枝あゆみ/岩本弥生/西村明夫/三木紅虹  
明石書店

## 参考書

「外国人診療ポケットマニュアル」、「外国人へのこころの支援」